



令和6年度 歯科保健関係職員研修会



徳島保健所では、歯科保健医療サービスが行き届きにくい障がい児等に対して歯科保健活動を行っています。

今年は、日本障がい者歯科学会指導歯科衛生士、摂食嚥下リハビリテーション学会認定士の歯科衛生士の土田佳代先生をお招きし、「過敏や拒否のあるお子さんに対する口腔ケア」について研修会を開催します。

ご講演後には様々な質問も受けてくださいます。是非ご参加ください。

◆講師：歯科衛生士 土田佳代 先生

四国こどもとおとなの医療センター
日本障がい者歯科学会指導歯科衛生士
摂食嚥下リハビリテーション学会認定士

◆演題：過敏や拒否のあるお子さんに対する口腔ケア

◆日時：令和6年9月10日（火）
午前10時30分から正午まで

◆開催場所：徳島保健所（徳島市新蔵町3丁目80）
2階 大会議室

◆対象：徳島保健所管内の障がい児通所支援事業所の
施設職員 等

駐車場が限られておりますので、できるだけ乗り合わせてご参加ください。

※参加を希望される方は、**8月30日（金）**までに、電子申請サービスにてお申し込みください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-tokushima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=12356



【申込・問合せ先】徳島保健所 健康増進担当 安喜・米本
電話：088-602-8904 ファクシミリ：088-652-9334

歯みがきの視覚支援教材（絵カード）等をホームページに公開しました！



公開しているもの

1. 絵カード活用の手引き

効果的に絵カードを活用いただけるよう、手引きを作成しました。

(例)



2. 歯みがき絵カードの活用方法

(1) 歯磨きをする場所、時間の工夫

- ① おもちゃなどの刺激のない一定の場所で歯磨きをする
 - ・ 水を出しっぱなしにするなど、歯磨きに集中できない場合は洗面台から距離をとり、座って磨くなどの集中できる環境を作る
- ② 歯みがきの時間の伝え方
 - ・ 1日の日課の中で、いつも同じ時間帯に歯磨きをする習慣をつける
 - ・ 歯ブラシを見せたり、絵カードや写真で伝える

(2) 支援方法

- ① 歯みがきの順番（絵カードの順番）は、毎日同じ順番にする
- ② どれだけの部位をみがけば終わりを伝える
- ③ 声掛けは「早く」「肯定文で」「簡単に」
- ④ 支援すればできる項目は「手を添える」「みがく場所を指差す」「声かけをする」など状況に合わせて支援し、自立を目指す

2. 絵カード

「今やって欲しいこと」が伝わります。

カードに沿って歯みがきをすることで、みがき残しの予防にもなります。半分に切り、ラミネートし、リングなどで止めると使いやすいです。

3. 絵カード一覧タイプ

歯みがきの見通しをつけることに効果的です。

洗面所などの限られた場所でも活用しやすいです。



🌸 以下の方法でアクセスしてください 🌸

① URLを入力

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/tokuho/kenkou/7240941/>

② 直接検索

徳島保健所 絵カード

検索

③ QRコードの読み取り

